

道の駅名称募集結果等について

1 要旨

遠軽IC道の駅検討協議会事務局では、平成30年5月から7月にかけて全国的に道の駅の名称を募集した結果、想定を超える多くの方からの応募があり、大きなPR効果が生まれたと考える。

第3回情報発信部会においては、一定の条件を設けた中で外部のプロからのアドバイスを交えて名称候補の絞り込み作業を行い、第15回遠軽IC道の駅検討協議会において、最終選考を行うこととしている。

2 名称募集・選考の流れ

(1) 周知広報実績（H30.5.25～7.20）

項目	摘要	相手方等
紙媒体	広報掲載	6・7月号記事
	チラシ配付	広報6月号折込、東京遠軽会
	学生向けチラシ配付	町内小中高（児童・生徒分）
	新聞掲載	北海道新聞（地域版・全道版・情報紙みんと）
	雑誌掲載	公募ガイド
	ポスター・チラシ設置	（一社）えんがる町観光協会（木楽館、管理等）、遠軽商工会議所、えんがる商工会、道の駅しらたき、道の駅まるせっふ、ロックバレースキー場、民生部住民生活課、生田原総合支所地域住民課、丸瀬布総合支所地域住民課、白滝総合支所地域住民課、民生部保健福祉課（げんき21）、教育部社会教育課、遠軽町総合体育館、温水プール、木のおもちゃワールド館ちゃちゃワールド、ホテルノースキング、まるせっふ温泉やまびこ、いこいの森キャンプ場
電子媒体	Web サイト掲載（HP、SNS ほか）	町 HP、全国道の駅連絡会、時事通信社、公募ガイド、登竜門、（一社）えんがる町観光協会
その他	プレスリリース	山脈文化協会、(株)読売新聞北海道支社北見支局、(株)朝日新聞北海道支社北見通信局、(株)北海道建設新聞社北見支社、(株)北海道通信社網走支局、NHK 北見放送局、毎日新聞社北海道報道部北見、月刊せいけい、HTB 報道制作センター、HTB ニュース北見支局、HBC 北見放送局、STV 北見放送局、u h b 北海道文化放送、時事通信社旭川支局、日本農業新聞北海道支所北見通信部（遠軽）

(2) 受付件数等

合計	道外	道内 (町外)	町内	学生			備考	
				小	中	高		
611	246	116	249	164	130	8	26	<ul style="list-style-type: none"> ・同一人物の2作品目以降は無効 ・平均年齢 40.9 歳 ・男女比率 男 56.3% : 女 43.7% ・提出方法 メール 42%、持参 25%、郵送 17%、FAX 16%

(3) 主な選考条件と絞り込み

<ul style="list-style-type: none"> ・「えんがる」の呼称があるもの、または前後につけることでより効果的になるものが望ましい。 ・誰もが読みやすいものが望ましく、当て字や長すぎるもの（概ね15文字以上）は適さない。 ・記号やアルファベットの使用については、必然性がなければならない。 ・「コスモス」「太陽の丘」など町内の他施設等を連想させるようなものは適さない。 ・「アスパラ」「じゃがいも」等の特産品名や固有名詞、「ガンダム」等の権利関係が伴うものは適さない。 ・ネーミングの理由の記載がなかったり、あまりにも安易なものは適さない。 ・オホーツクの玄関口を謳っているが、「流氷」「最北端」「チューリップ」「サロマ」などの、遠軽以外を連想させるものは適さない。 ・アイヌ語は文献等によって解釈が異なることや、「インカルシ」「インガルシ」「インカルシペ」など同様の意味でも読みが違うことなどから、絞り込みが難しく適さない。 ・他の道の駅では自治体名や地域名のみで名称も多く見られるが、「遠軽」「えんがる」だけではなく、+α少しでも魅力が伝わるような名称が望ましい。
--



合計	道外	道内 (町外)	町内	学生			備考	
				小	中	高		
262	123	54	85	49	42	3	4	・上記条件に基づく1次選考



◆道の駅名称選考におけるアドバイザーを、札幌市のコピーライター・池端宏介氏（別紙参照）に依頼し、専門的な知見からのアドバイスを参考とした中で、2次選考として検討協議会に提案する名称候補を13件に絞り込んだ。

合計	道外	道内 (町外)	町内	学生			備考	
				小	中	高		
13	2	6	7	3	2	0	1	・同名称で複数の応募があるため名称候補の件数と内訳に相違あり ・名称候補の類似名称を別途抽出

3 命名式

道の駅名称の決定後、採用者を招待した中で命名式を実施することで、当道の駅のオープンに向けたPRを図るとともに、採用者である「名づけ親」に対して感謝の気持ちを形にし、町をあげて道の駅づくりを進めるムードを高めることを目的とする。

項目	摘要	備考
開催時期	未定	・名づけ親の都合や人数等により休日及び夜間の開催も検討
会場	遠軽町役場	・参加人数により会議室等調整
招待	採用通知文書等により出欠を確認する	・原則、旅費を負担することとするが、予算の都合や人数・居住地・保護者の有無等に応じて事務局において調整
記念品等	町特産品詰合せ、名づけ親証明書、記念写真、名づけ親名刺を贈呈する	・記念写真は後日配送 ・欠席者にはまとめて後日配送
その他	名づけ親が複数で、全員が参加できない場合でも命名式を実施する	・名づけ親が単独で、悪天候や不慮の事故等により参加できない場合、別途対応を検討